

台湾観光協ブース出店 関係者が市長と会談

第67回静岡まつりの開幕に合わせ、台湾の大使館にあたる台北駐日経済文化代表処の張淑玲横浜分処長が31日、静岡市役所静岡庁舎に田辺信宏市長を訪ね、祭りへの台湾観光協会のブース出展をPRした。

静岡まつりへのブース出展は3回目。台湾観光のパンフレットを配布したり、これまでの市と台湾の交流事業を写真で紹介したりする。張分処長は「これからも静岡市と台湾の友好交流が続くことを願う」と期待を込め、田辺市長に記念品を贈った。

田辺市長は2023年度に市職員が約1年間、県台湾事務所派遣されることに触れ、「今後も台湾との友情を大切にしていきたい」と話した。



田辺市長に記念品を贈る張分処長
(左)＝静岡市役所静岡庁舎